

震災と人権に関するシンポジウム

避難所で必要とされる人権への配慮

阪神・淡路大震災から25年が過ぎ、東日本大震災から間もなく10年を迎えようとしています。

災害時における被災者支援や避難所の在り方について、新型コロナウイルス感染症の感染を防止しつつ、どのように人権に配慮すればよいのか、これまでの教訓を踏まえながら、皆さんで考えてみませんか。

参加無料
※どなたでも参加できます

オンライン開催

日時

令和3年 **1月31日** 配信

午後1時30分から午後3時30分まで(予定)

[手話通訳・パソコン要約筆記あり]

内容

基調報告 (避難所を取り巻く現状)
パネルディスカッション

コーディネーター

藪本 雅子さん
フリーアナウンサー

パネリスト

田村 太郎さん
一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事

田脇 正一さん
仙台市危機管理室参事兼防災計画課長

榛沢 和彦さん
新潟大学 医歯学総合研究科 特任教授

吉水 岳彦さん
浄土宗光照院(浅草山谷) 住職

はるな愛さん
歌手、俳優、実業家



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

申込方法

スマートフォンからの申込み

①下の二次元バーコードを読み取るとWEB受付フォームが表示されます。

②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。



パソコンからの申込み

①下記のURLからシンポジウムの詳細情報を御覧いただき、申込先のリンクからWEB受付フォームにアクセスしてください。

②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。

URL

<http://www.jinken.or.jp/archives/23453>

令和3年

申込締切

1月29日 午後4時まで

お問合せ先

公益財団法人人権教育啓発推進センター
「震災と人権に関するシンポジウム」事務局

TEL 03-5777-1802 (代表)

E-mail kobe2020@jinken.or.jp

FAX 03-5777-1803

URL <http://www.jinken.or.jp>

主催：法務省、全国人権擁護委員連合会、盛岡地方方法務局、岩手県人権擁護委員連合会、仙台法務局、宮城県人権擁護委員連合会、福島地方方法務局、福島県人権擁護委員連合会、神戸地方方法務局、兵庫県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援：中小企業庁、復興庁、内閣府政策統括官(防災担当)、岩手県、岩手県教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、岩手県市長会、岩手県町村会、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、宮城県市長会、宮城県町村会、福島県、福島県教育委員会、福島市、福島市教育委員会、福島県市長会、福島県町村会、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、兵庫県市長会、兵庫県町村会、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、中日新聞社、岩手日報社、河北新報社、福島民報社、神戸新聞社(順不同/予定)

“育てよう 思いやりの心” へのお手紙を
人権ライブラリー
Human Rights Library JAPAN

Tel 03-5777-1919 / Fax 03-5777-1954

人権に関する図書、DVD等資料、無料会議室をお探しの方は、人権ライブラリーまでお問い合わせください

<http://www.jinken-library.jp>

みんなの人権110番

ゼロゼロみんなの ひやくとおぼん

0570-003-110

子どもの人権110番

ゼロゼロなのの ひやくとおぼん

0120-007-110

女性の人権ホットライン

ゼロナゼロの ハートライン

0570-070-810